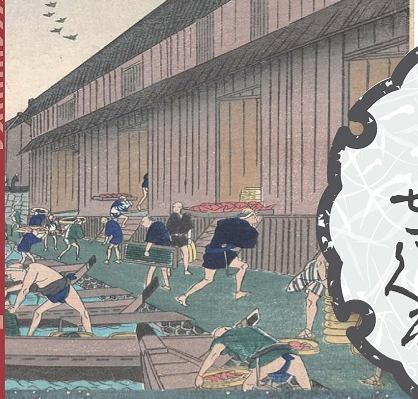

天下の豪商『淀屋』の実像をさぐる

中之島を開拓して「淀屋橋」を架橋し、淀屋の米市をはじめとして〝天下の台所〈大坂〉〟の礎を築いた豪商『淀屋』。にも拘らず、幕府から追放・闕所（ケッショ）処分にあってその姿を葬り去られました（前期淀屋）。しかし、暖簾分けを受けた番頭が伯耆国・倉吉で「牧田淀屋」を興し、淀屋闕所から約六十年後に、その一族が同じ淀屋橋南詰で再び『淀屋』の暖簾を掲げました（後期淀屋）。そうした『淀屋』の今なお謎多き実像に迫り、その知られざる姿を紐解いていきたいと思います。大阪の歴史に興味をお持ちの方、是非とも一緒に学びませんか！

◆時間：13:30～15:00（質疑応答を含む90分）
＜受付13:00～＞
◆場所：別館2階　貸会議室
◆授業料：各回500円
◆定員：90名

講師
「淀屋研究会」副代表
蒲田 建三
かばた けんぞう

大阪市生まれ。リタイヤ後、近世大坂の歴史に興味を持ち、冊子「中之島今昔」「堂島・船場今昔」をまとめる。現在は「淀屋研究会」副代表として、「淀屋」の調査・資料収集に努め、会員研修用資料「淀屋関連基本資料集」および「淀屋関連資料集Ⅰ&Ⅱ」を編集。季刊誌『大阪春秋』第126号に「中之島今昔」、同書・第137号に「淀屋と天満宮」を掲載。

日付	講座内容
2019年 4月13日(土)	◆淀屋の誕生◆ 淀屋の初代・常安は、土木事業で豊臣秀吉に気に入られ、徳川の世になると、いち早く中之島の開拓をてがけ、大坂の街づくりに貢献しました。
2019年 6月 8日(土)	◆大坂の三大市場の創設◆ 青物市・米市・海産物市場の三大市場を創設し、〝天下の台所＜大坂＞〟の礎を築きました。
2019年 8月10日(土)	◆多才な文化人との交流◆ 連歌や茶道などに堪能な淀屋二代目・言当は、松花堂昭乗を中心とした文化サロンにおいて小堀遠州や佐川田昌俊をはじめとする多才な寛永文化人達との交流を深めました。
2019年 12月14日(土)	◆淀屋の追放・闕所処分 その1◆ ◆淀屋の追放・闕所処分 その2◆ 五代将軍・綱吉の時代末期に、表向きは〝町人にあるまじき豪奢〟を理由として追放・闕所（全財産没収）処分を受けて取り潰された淀屋。その時代背景と今なお謎多き処分内容や膨大な没収財産等の実像に迫り、闕所後の淀屋について二回シリーズで紐解きます。
2019年 12月28日(土)	
2020年 2月 8日(土)	◆後期淀屋について◆ 暖簾分けをされた淀屋の番頭が故郷の倉吉で「牧田淀屋（倉吉淀屋）」を興し、その一族が淀屋の闕所から約60年後、かつて淀屋が店を構えた淀屋橋南詰（大川町）に、「淀屋清兵衛」として再び『淀屋』の暖簾を掲げました。

旧牧田家住宅

淀屋の石碑

申込先
中之島図書館管理事務所
TEL：06-6203-0474
E-mail: eventyoyaku@nakanoshima-library.jp

お問合せ
大阪府立中之島図書館（国指定重要文化財）
（図書館外部サイト）
指定管理者 株式会社アスウェル
(072-939-7861)

住所：大阪府大阪市北区中之島1-2-10 1F 管理事務所
TEL：06-6203-0474（図書館代表）
Mail：eventyoyaku@nakanoshima-library.jp
HP：http://www.nakanoshima-library.jp

図書館開館時間
月曜日～金曜日／9:00 - 20:00
・土曜日　／9:00 - 17:00

図書館休館日
日曜日・祝日
●3月・6月・10月の第2木曜日
12月29日から翌年の1月4日まで

ご予約された講座に○をして、お手元に保管用としてご活用下さい。
キリトリ
天下の豪商「淀屋」の実像をさぐる

2019年 4月13日（土）	2019年 6月 8日（土）
2019年 8月10日（土）	2019年 12月14日（土）
2019年 12月28日（土）	2020年 2月 8日（土）

※ご予約された講座に止むを得ず欠席される際は、必ずお電話頂けます様お願いします。
大阪府立中之島図書館 管理事務所
06-6203-0474